

投影中のプラネタリウム番組（全天周番組）

●全天周番組は、ドーム全体に映像が広がる番組です。



©KAGAYA Studio

【一般向け】

令和7年3月30日まで投影

『ネイチャーリウム 星の旅 -世界編-』

北半球から始まる旅。
だんだん南半球に行くに従って風景とともに星空も変わっていきます。
やがて日本（北半球中緯度地域）からは見えない南十字や南半球ならではの星空が見えてきます。
観察緯度によって星空が変わるのはなぜか、天の川の正体は何かなどをCGで分かりやすく解説。
北米、ハワイ、オーストラリア、ウユニ塩湖などKAGAYAが3年かけて世界各地で撮影してきた星空映像満載の番組です。

投影時間：約30分

撮影・CG・脚本：KAGAYA

ナレーション：安元洋貴

音 楽：manamik / 濱田愛未（Scat 川島和子）



©Fulldome Basement Production
配給：五藤光学研究所

【低学年・幼児向け】

令和7年3月30日まで投影

『ねずみと森のなかまたち』

～お月さまを食べたのだあれ?～

お空に浮かぶチーズを毎晩食べているのはだあれ？
小さなねずみのピップとチップは、チーズのようなお月さまを毎晩食べているのが誰なのか気になり、コウモリや森に住むフクロウを訪ねて歩きました。
そんな時、森の中で天体観測をするロボットの天文学者と出会ったピップとチップは、月が欠ける理由や地形についてロボットに教えてもらいます。
さて、ピップとチップは、お空のチーズを食べることができたのでしょうか？
子どもの好奇心を刺激するストップモーションアニメーションです。

投影時間：約20分

企画・制作：Fulldome Basement Production

日本語版制作：株式会社五藤光学研究所

日本語版声優：ナレーター&ゼイ（楠見 尚己）

ピップ&フクロウ（細野 雅世）

チップ（菊池 ころろ）

ズー&コウモリ（高塚 正也）

投影中のプラネタリウム番組（全天周番組）

●全天周番組は、ドーム全体に映像が広がる番組です。



【小学生向け（学校授業対応番組）】

通年投影

『スタジオ444』

～空のフシギをさぐれ！～』

（※この番組は団体専用です）

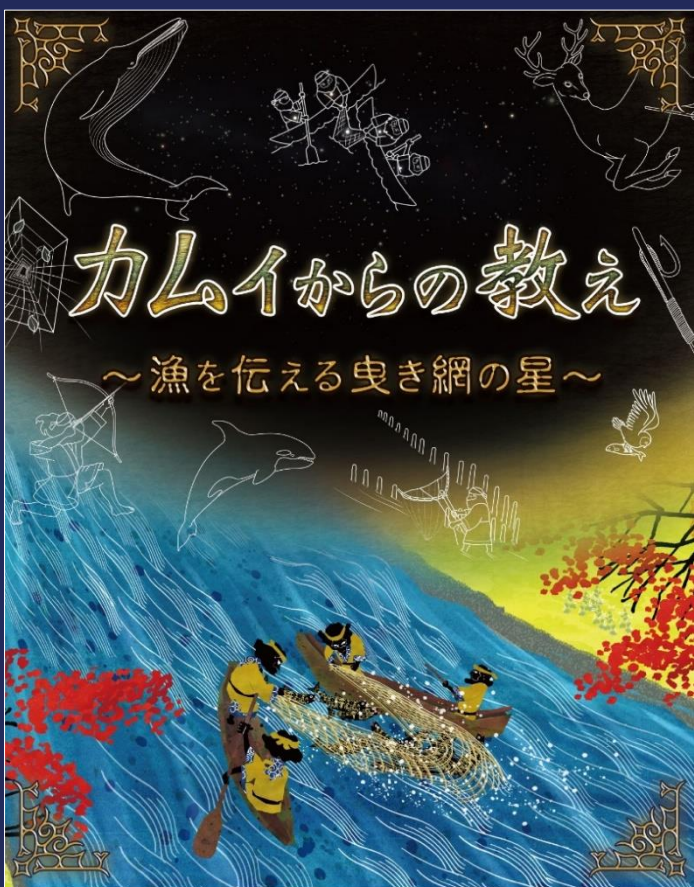
にぎやかなキャラクターと一緒に空のフシギを観察。
月や星のことを楽しく学びます。

【主な学習内容】

- 月は日によって形が変わって見える。
- 月は1日のうちでも時刻によって見える位置が変わる。
- 空には明るさや色の違う星がある。
- 星の集まりは時刻によって並び方は変わらないが見える位置が変わる。

投影時間：約25分

声の出演：瀧本富士子 / 浅倉杏美 / 鈴木千尋



【一般向け】

通年投影

『カムイからの教え』

～漁を伝える曳き網の星～』

アイヌ民族の漁にまつわる星座の物語をアイヌの人々の集落を見守るシマフクロウの神<コタンコロカムイ>の視点で描きます。

<Point>

厚岸町でしか観られないオリジナルの番組です。

投影時間：約25分

原 作：人間達（アイヌタリ）のみた星座と伝承
著 作：末岡外美夫
声の出演：大場真人

民話イラスト：水野ぷりん

投影中のプラネタリウム番組（自主制作番組）

【小学生～一般向け】

令和7年5月31日まで投影
わ

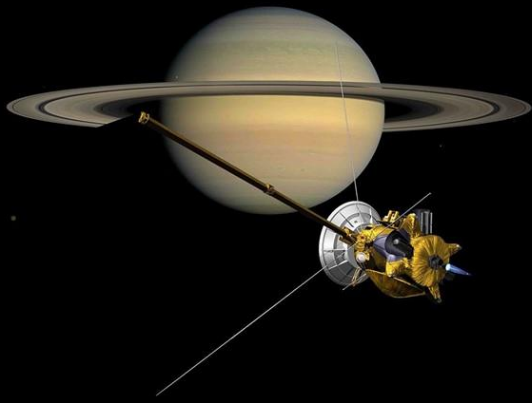
『ヘルクレスとしし／消える土星の環』

前半は春の代表的な星座・星の並びと『しし座』の神話を紹介。

後半は巨大な環を持つ惑星『土星』についてお話しします。

投影時間：約25分

ナレーション：運上 亜沙美



カッシーニ

(c) NASA/JPL-Caltech

【小学生～一般】

令和7年5月31日まで投影

『アイヌ民族・星ものがたり（春）』

アイヌ民族の人々は、「かんむり座」のことを「ウペングル＝若者たち」と呼び、そのすぐそばにある牛飼い座の1等星「アークトゥールス」を「カスペキラ＝杓子泥棒」と呼んでいたそうです。そこにはどんな物語があるのでしょうか。

投影時間：約25分

前半：ヘルクレスとしし
後半：アイヌ民族・星ものがたり（春）

初版製作：ねこのしっぽ座

ナレーション：紙芝居サークル「うてうての会」



アイヌ民族星ものがたり(春)

【低学年・幼児向け】

令和7年5月31日まで投影

『春が来た！』

前半は春の代表的な星座や星の並びを紹介。後半は『おとめ座』の神話をお話しします。

投影時間：約30分

ナレーション：水内 亜由美



<学校・保育所・幼稚園・児童館・福祉施設・各種研修などの団体利用について>

●ご希望の番組を随時投影いたしますので、お気軽にご連絡ください。

海事記念館は入館料・観覧料ともに**無料**です！

厚岸町海事記念館

(TEL・FAX 0153-52-4040)

みんな来てね！



かいじくん